高知県感染症発生動向調査（週報）

２０２４年　第４５週　　（１１月４日～１１月１０日）

★県内での感染症発生状況

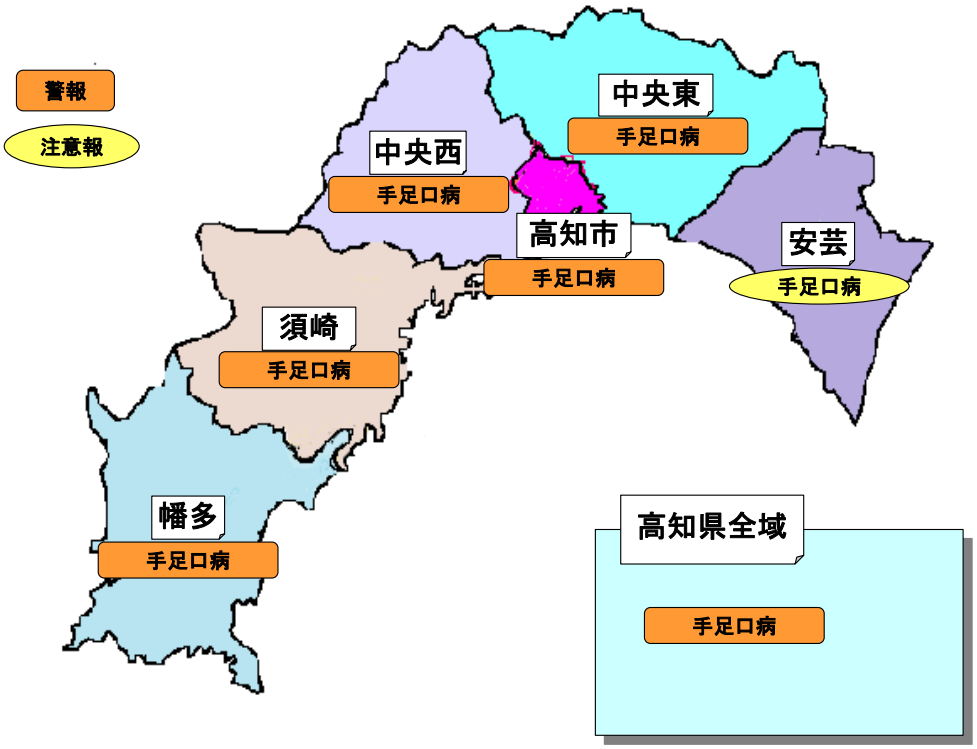
インフルエンザ･COVID-19 及び小児科定点把握感染症（上位５疾患）

疾病名	推移	定点当たり報告数	保健所管内別の傾向
手足口病	→	8.04	須崎、幡多、安芸で減少しています。
A 群溶血性レンサ球菌咽頭炎	→	1.60	安芸で急減、高知市、幡多で減少していますが、須崎、中央西で急増、中央東で増加しています。
感染性胃腸炎	→	1.48	中央西で急減、幡多、高知市で減少していますが、安芸で急増、須崎、中央東で増加しています。
新型コロナウイルス感染症	→	1.23	中央西で減少していますが、安芸で急増、幡多、須崎で増加しています。
突発性発疹	↗	0.52	中央西、幡多で急減していますが、須崎、中央東で急増、高知市で増加しています。

＜推移の基準＞

急増	↑	前週と比較し、2 倍以上の場合	減少	↘	前週と比較し、0.5 倍以上～0.8 倍未満の場合
増加	↗	前週と比較し、1.2 倍以上～2 倍未満の場合	急減	↓	前週と比較し、0.5 倍未満の場合
横ばい	→	前週と比較し、0.8 倍以上～1.2 倍未満の場合			

★地域別警報・注意報状況



★週報の発行日

週報は、毎週「水曜日」の午後 3 時 30 分以降に発行しています。

ただし、「月曜日」「火曜日」「水曜日」が祝日の場合は、「木曜日」になります。

★気になる感染症

インフルエンザ予防接種について！

インフルエンザは、その年により流行の程度に差がありますが、例年 11 月頃から患者が増え始め、12 月から 3 月頃にかけて流行します。インフルエンザワクチンは、インフルエンザウイルスに感染した場合に発症を一定程度抑える効果や重症化を予防する効果が認められています。ワクチン接種後抗体ができて予防効果が発現するには、およそ 2 週間かかると言われています。かかりつけ医等、医療機関に相談のうえ、予防対策の 1 つとして予防接種をご検討ください。

全国では、前週（第 44 週）に今シーズン初めて、流行の目安である 1.00 を超え、原因ウイルスとして、2024 年第 39 週～2024 年第 43 週では AH1pdm09 が最も多く 84.4%（65 件）、次いで AH3 が 13.0%（10 件）、B（ビクトリア系統）が 2.6%（2 件）の順で検出されました。

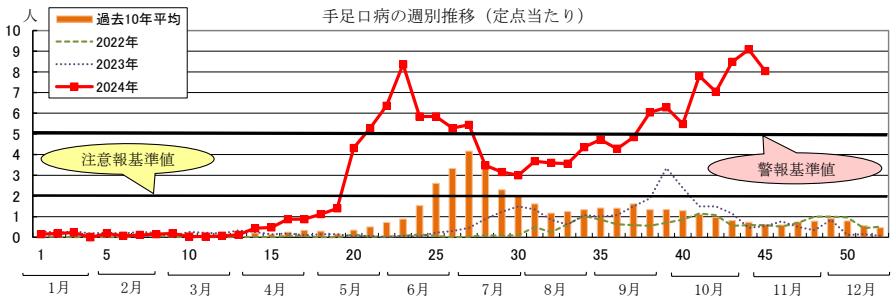
手足口病

手足口病は、通常 3～5 日の潜伏期をおいて、口の中、手のひら、足の裏や足背などに 2～3mm の水疱性発疹ができます。ほとんどは数日間のうちに治りますが、ごくまれに髄膜炎や脳炎などを発症することがありますので、高熱や嘔吐、頭痛などがある場合は注意してください。

手足口病の原因ウイルスであるエンテロウイルスは、回復後も便中から検出されることもあるため、この病気にかかりやすい年齢層の乳幼児が集団生活をしている保育施設や幼稚園などでは注意が必要です。

高知県の手足口病由来ウイルスとして、コクサッキーウイルス A16 が 5 件、エンテロウイルス 71 が 1 件検出されています。

全国でも、直近の 5 週間（2024 年第 39 週～第 43 週）でコクサッキーA16 が 76.1%と最も多く検出されており、次いでエンテロウイルス 71 が 18.2%、コクサッキーA6 が 3.4%、コクサッキーB が 1.1%、エコーウイルスが 1.1%となっています。このことから流行の継続は複数のウイルスの出現が原因だと推測されます。



【参考】厚生労働省ホームページ
手足口病 https://www.mhlw.go.jp/bunya/kenkou/kekkaku-kansenshou19/hfmd.html

●予防方法

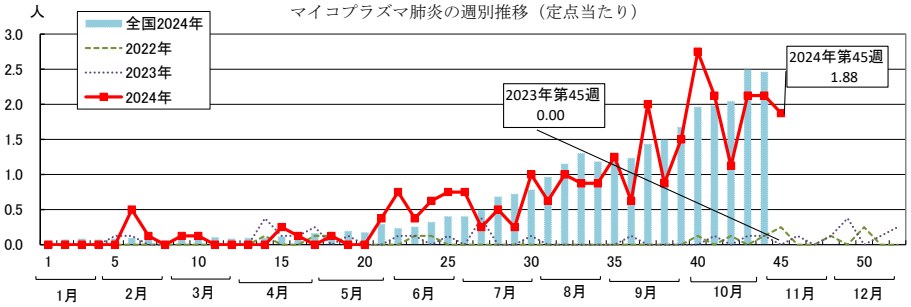
＊手洗いが大切です。流水と石けんでよく手を洗いましょう。
＊タオル・コップ等は共用を避け、又感染者との密接な接触はさけましょう。
＊エンテロウイルスは回復後にも 2～4 週間の長期にわたり便からウイルスが排出されることがあるので、特に、外出後、食事の前、トイレの後に手洗いをしましょう。

●学校感染症

学校保健安全法（同法施行規則第 19 条）では欠席者が多くなり、授業などに支障をきたしそうな場合など、「学校長が学校医と相談をして第 3 種学校感染症としての扱いをすることがあり得る病気」となっています。

マイコプラズマ肺炎

第 21 週から増加傾向が継続しており、全国と同様、昨年の同時期と比較するとかなり多くなっています。第 45 週の報告数の 66.7%は 14 歳以下で、定点医療機関からのホット情報でも、中央東で 10 件、高知市で 23 件、中央西で 5 件、須崎で 6 件、幡多で 32 件と多くの事例が報告されています。



●予防方法

＊普段から手洗いすることが大切です。

＊患者の咳から感染するため、咳エチケットを守りましょう。

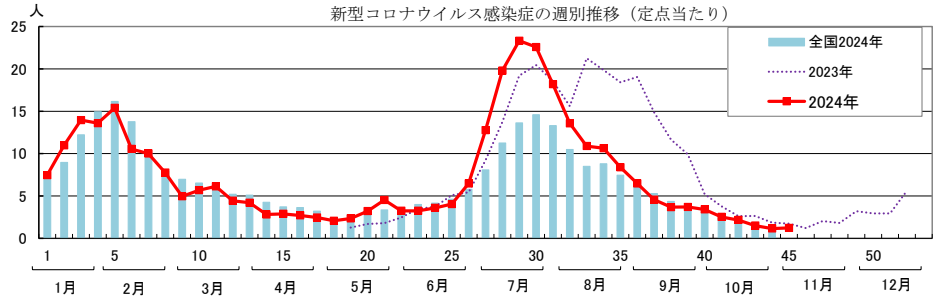
●学校感染症

学校保健安全法（同法施行規則第 19 条）では、学校で通常見られないような重大な流行が起こった場合に、その感染拡大を防ぐために、必要があるときに限り学校医の判断を聞き、校長が第 3 種の感染症として緊急的に措置を取ることができる感染症となっています。

新型コロナウイルス感染症

●定点医療機関からの報告数

週数	新規感染者数	定点当たり感染者数
第 41 週　10/7～10/13	111	2.52
第 42 週　10/14～10/20	95	2.16
第 43 週　10/21～10/27	66	1.50
第 44 週　10/28～11/3	51	1.16
第 45 週　11/4～11/10	54	1.23



・新型コロナウイルス感染症定点医療機関数：44

・新型コロナウイルス感染症の届出基準：発熱、咳、全身倦怠感等の感冒様症状を有する者について分離・同定による病原体の検出、病原体遺伝子の検出、抗原定性検査・抗原定量検査による抗原の検出などの検査方法により新型コロナウイルス感染症と診断した場合。又は発熱または呼吸器症状（軽症の場合を含む）を呈する者であって新型コロナウイルス感染症であることが確定した者と同居している者であり医師が総合的に診断した場合。

●新型コロナウイルス変異株情報

病原体定点医療機関から提出された陽性検体のゲノム解析結果です。

		オミクロン株							
		BA.2系統群							
月	週	BA.2.86系統							計
		KP.2	KP.3.1	KP.3.3	KP.3.3.1	KP.3.3.3	JN.1.16	MC.11	
8	31		2	4		4			10
8	32			13		4			17
8	33			9		2			11
8	34			2		1			3
8	35			5		2			7
9	36			4	1			1	6
9	37					2			2
9	38			2					2
9	39			1					1
10	40								0
10	41				3				3
10	42				3	1			4
10	43								0
10	44								0
11	45								0

【参考】SARS-CoV-2変異株について（国立感染症研究所）
https://www.niid.go.jp/niid/ja/2019-ncov/2624-flu/12055-flu2-1-1.html

●予防方法・注意点

＊手洗い、十分な換気、密接、密集、密閉といったいわゆる「三密」を避けるなどの基本的な感染対策をお願いします。

＊重症化しやすい 65 歳以上の方等を対象に新型コロナワクチン定期接種を実施しています。お住まいの（住民票のある）市町村で実施されます。接種できる場所や費用の詳細は、お住まいの市町村にお問い合わせください。

＊医療機関や高齢者施設など重症化リスクの高い方々が集まる場所を訪れる場合は、当該施設の定めるルールに従い、必要に応じてマスクの着用をお願いします。

＊発熱等の症状のある方は、出勤や登校を控え、マスクを着用のうえ、医療機関を受診（特に高齢者・基礎疾患を有する方）すること又は自己検査を推奨します。

＊軽微な症状での救急外来の受診や救急要請を控え、判断に迷う場合は「高知家の救急医療電話」（＃７１１９）や「こうちこども救急ダイヤル」（＃８０００）への相談などにより、救急医療、救急搬送への負担軽減にご協力をお願いします。

●学校感染症

学校保健安全法（同法施行規則第 19 条）では、出席停止期間の基準が「発症した後 5 日を経過（発症日を 0 日目とカウント）し、かつ、症状が軽快した後 1 日を経過（軽快した日を 0 日目とカウント）するまで」と規定される学校感染症（第 2 種）です。

ダニの感染症（つつが虫病・日本紅斑熱・SFTS）

ツツガムシに咬まれることによって感染する「つつが虫病」に注意してください。ダニの一種である「ツツガムシの幼虫（0.2㎜）」が媒介する感染症で、高知県では、毎年秋から冬にかけて多く報告されています。（全てのツツガムシが病原体を持っているわけではありません。）

また、「日本紅斑熱」や「SFTS（重症熱性血小板減少症候群）」は、屋外に生息する比較的大型（吸血前で3～4㎜）のマダニが媒介する感染症で、過ごしやすい季節になり野外での活動が多くなると注意が必要です。

マダニは、暖かくなる春から秋にかけて活動が活発になり、感染のリスクが高まります。（ツツガムシ同様、全てのマダニが病原体を持っているわけではありません）。また、ネコやイヌなどの動物が SFTS ウイルスに感染、発症した場合、その血液や唾液などの体液に直接触れることで感染する可能性があります。ペットの健康状態の変化に注意し、体調不良の際には、咬まれたり舐められたりしないように注意してください。必要な場合は動物病院を受診しましょう。また、ペットがマダニに咬まれないようダニ駆除剤を使用することも有効ですので獣医師に相談しましょう。

第 45 週は、中央東保健所管内から「つつが虫病」が 1 例、高知市保健所管内から「日本紅斑熱」の発生届が 1 例ありました。

●予防方法

- マダニ、ツツガムシに「咬まれない」ことが予防策になります。
- 野山や畑などに出る時には、長袖・長ズボンで肌の露出を避けましょう。
- 虫除け剤（有効成分：ディート）も有効です。
- 飼っているネコやイヌが外で咬まれることもあります。ブラッシング等をこまめにしてマダニを持ち込まないようにしましょう。
- 体調不良のペットに触れたときは、手洗いを心がけてください。

●発熱等の症状が出た場合

- 野山に入って数日～数週間経過した後、発熱等の症状が出た場合は、医療機関を受診してください。
- 受診の際は、発症前に野山に立ち入ったこと（ダニに咬まれた可能性）を伝えてください。

●参考

重症熱性血小板減少症候群（SFTS）に関する Q&A（厚生労働省）
https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryou/kenkou/kekkaku-kansenshou19/sfts_qa.html
高知県衛生環境研究所　ダニが媒介する感染症
https://www.pref.kochi.lg.jp/doc/2024022700074/

★全数把握感染症

類型	疾病名	件数	累計	内　　容	保健所
2 類	結　　核	1	57	80 歳代 女性	幡　多
4 類	つつが虫病	1	2	80 歳代 男性	中央東
	日本紅斑熱	1	9	50 歳代 女性	高知市

★病原体検出情報

受付週	臨床診断名	臨床症状	年齢	性別	保健所	ウイルス、細菌の検出状況
45	手足口病	発疹,口内炎	4	女	須崎	Coxsackievirus A16
45	手足口病	発疹	1	男	須崎	Coxsackievirus A16
45	手足口病,突発性発疹	40℃,発疹,口内炎	4か月	男	幡多	Coxsackievirus A16
45	手足口病	39℃,発疹	1か月	男	須崎	Rhinovirus

前週以前の搬入

受付週	臨床診断名	臨床症状	年齢	性別	保健所	ウイルス、細菌の検出状況
39	新型コロナウイルス感染症	上気道炎	30	女	幡多	SARS-CoV-2(BA.2)
41	新型コロナウイルス感染症		95	女	高知市	SARS-CoV-2(解析不能)
41	新型コロナウイルス感染症		88	男	高知市	SARS-CoV-2(解析不能)
41	新型コロナウイルス感染症	38℃,肺炎	52	男	高知市	SARS-CoV-2(BA.2)
41	新型コロナウイルス感染症	38℃	85	男	高知市	SARS-CoV-2(BA.2)
42	新型コロナウイルス感染症	38℃,上気道炎	32	男	幡多	SARS-CoV-2(解析不能)
42	新型コロナウイルス感染症	39℃	87	女	幡多	SARS-CoV-2(解析不能)
42	新型コロナウイルス感染症	37℃	82	男	幡多	SARS-CoV-2(BA.2)
42	新型コロナウイルス感染症	上気道炎	45	男	幡多	SARS-CoV-2(BA.2)
42	新型コロナウイルス感染症	38℃,咳嗽	73	男	幡多	SARS-CoV-2(BA.2)
43	新型コロナウイルス感染症	38℃	79	男	幡多	SARS-CoV-2(解析不能)
43	新型コロナウイルス感染症	39℃,咳嗽	93	女	幡多	SARS-CoV-2(BA.2)
43	新型コロナウイルス感染症	40℃	54	女	幡多	SARS-CoV-2(BA.2)
43	新型コロナウイルス感染症	38℃	97	男	幡多	SARS-CoV-2(BA.2)
43	新型コロナウイルス感染症	39℃	60	女	幡多	SARS-CoV-2(BA.2)
44	手足口病	発疹,口内炎	11か月	男	須崎	Coxsackievirus A16
44	手足口病	発疹	1	女	須崎	Coxsackievirus A16
44	手足口病	38℃,発疹,口内炎	2	女	須崎	Enterovirus 71
44	手足口病	咳嗽,発疹,鼻汁	2	男	須崎	RhinovirusC

★定点医療機関からのホット情報

保健所	医療機関	情　　報
中央東	早明浦病院小児科	マイコプラズマ肺炎 2 例（10 歳女、11 歳女） 溶連菌感染症 1 例（11 歳男） COVID-19＋RS ウイルス感染症 1 例（3 歳女）
	JA 高知病院小児科	サルモネラ腸炎 1 例 マイコプラズマ感染症 8 例
高知市	けら小児科・アレルギー科	マイコプラズマ感染症 13 例 （2 歳、3 歳、7 歳、8 歳 3 人、10 歳 2 人、13 歳 4 人、14 歳） COVID-19 1 例 アデノウイルス咽頭炎 2 例 カンピロバクター＋病原性大腸菌 O157（ベロ毒素陰性）1 例（6 歳）
	三愛病院小児科	マイコプラズマ 8 例 （7 歳男、9 歳女 2 人、10 歳男 2 人、10 歳女、11 歳男、12 歳女）
	福井小児科・内科・循環器科	伝染性紅斑 1 例（3 歳女） 溶連菌感染症 3 例 手足口病 16 例 ヘルパンギーナ 1 例
	細木病院小児科	マイコプラズマ肺炎 2 例（7 歳男、14 歳男） 溶連菌感染症 6 例 手足口病 5 例 インフルエンザ A 型 1 例

保健所	医療機関	情　　報
中央西	くぼたこどもクリニック	感染性胃腸炎 1 例（1 歳男：須崎市） マイコプラズマ 2 例（7 歳女：仁淀川町、8 歳男：須崎市） 手足口病 14 例（うち 3 人は仁淀川町、1 人は久礼）
	日高クリニック	マイコプラズマ肺炎 2 例（12 歳男女） マイコプラズマ気管支炎 1 例（11 歳女）
須　崎	もりはた小児科	感染性胃腸炎（ノロ陽性）3 例 手足口病 23 例 マイコプラズマ感染症 6 例 （2 歳、3 歳、10 歳、11 歳 2 人、13 歳） hMPV 感染症 1 例（1 歳）
幡　多	こいけクリニック	マイコプラズマ肺炎14例 （1歳 2歳 3歳 4歳2人 6歳 8歳 11歳3人 12歳 14歳2人 15歳）
	さたけ小児科	マイコプラズマ肺炎 18 例（3～15 歳） 手足口病 13 例（1～10 歳） インフルエンザ A 型 1 例（2 歳男）

発行：高知県感染症情報センター（高知県衛生環境研究所）
〒780-0850　高知市丸ノ内2-4-1　高知県保健衛生総合庁舎2階
TEL：088-821-4961　FAX：088-821-4696
※この情報に記載のデータは 2024 年 11 月 11 日現在の情報により作成しています。調査などの結果に応じて若干の変更が生じることがありますが、その場合は、週報上にて訂正させていただきます。

★高知県感染症情報
疾病別・地域別報告数

高知県感染症情報（55定点医療機関）

第45週　令和6年11月4日（月）～令和6年11月10日（日）　　高知県衛生環境研究所

定点名（定点数）	保健所 ＼ 疾病名	安芸	中央東	高知市	中央西	須崎	幡多	計	前週	全国（44週）	高知県（45週末累計）R6/1/1～R6/11/10	全国（44週末累計）R6/1/1～R6/11/3
インフルエンザ・COVID-19(44)	インフルエンザ			2	2	1	1	6 (0.14)	7 (0.16)	5,127 (1.04)	9,688 (220.18)	1,192,296 (241.94)
	新型コロナウイルス感染症	2	7	12	3	4	26	54 (1.23)	51 (1.16)	7,752 (1.57)	14,483 (329.16)	1,458,918 (296.05)
小児科(25)	咽頭結膜熱			2				2 (0.08)	4 (0.16)	787 (0.25)	429 (16.50)	90,682 (28.98)
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎		9	14	6	7	4	40 (1.60)	40 (1.60)	5,967 (1.91)	3,291 (126.58)	436,828 (139.61)
	感染性胃腸炎	6	7	10	2	7	5	37 (1.48)	41 (1.64)	8,706 (2.78)	3,013 (115.88)	556,851 (177.96)
	水痘		2	1	1			4 (0.16)	5 (0.20)	507 (0.16)	134 (5.15)	21,639 (6.92)
	手足口病	6	35	79	19	23	39	201 (8.04)	227 (9.08)	24,094 (7.70)	3,758 (144.54)	597,972 (191.11)
	伝染性紅斑			2				2 (0.08)	2 (0.08)	1,154 (0.37)	27 (1.04)	13,345 (4.26)
	突発性発疹		3	8		2		13 (0.52)	9 (0.36)	795 (0.25)	284 (10.92)	35,260 (11.27)
	ヘルパンギーナ		2	2				4 (0.16)	9 (0.36)	590 (0.19)	675 (25.96)	73,265 (23.41)
	流行性耳下腺炎		1					1 (0.04)	( )	124 (0.04)	23 (0.88)	5,614 (1.79)
	RSウイルス感染症		2	4				6 (0.24)	10 (0.40)	822 (0.26)	1,428 (54.92)	115,201 (36.82)
眼科(3)	急性出血性結膜炎							( )	( )	5 (0.01)	( )	547 (0.79)
	流行性角結膜炎							( )	2 (0.67)	340 (0.49)	17 (5.67)	16,568 (23.87)
基幹(8)	細菌性髄膜炎							( )	( )	11 (0.02)	10 (1.25)	436 (0.91)
	無菌性髄膜炎							( )	1 (0.13)	20 (0.04)	3 (0.38)	635 (1.32)
	マイコプラズマ肺炎			6			9	15 (1.88)	17 (2.13)	1,183 (2.46)	231 (28.88)	14,046 (29.26)
	クラミジア肺炎（オウム病は除く）							( )	( )	4 (0.01)	2 (0.25)	47 (0.10)
	感染性胃腸炎（ロタウイルスに限る）							( )	( )	2 ( )	12 (1.50)	279 (0.58)
計（小児科定点当たり人数）		14 (6.50)	68 (10.86)	142 (14.55)	33 (15.25)	44 (20.75)	84 (15.38)	385 (13.77)		57,990	37,508 (1051.71)	4,630,429
前週（小児科定点当たり人数）		16 (7.25)	61 (9.47)	160 (16.54)	35 (15.75)	47 (22.00)	106 (20.88)		425 (15.20)			

注　（ ）は定点当たり人数。

高知県感染症情報（55定点医療機関）定点当たり人数

定点当たり　　第45週

定点名（定点数）	疾病名＼保健所	安芸	中央東	高知市	中央西	須崎	幡多	計	前　週	全国（44週）	高知県（45週末累計） R6/1/1～R6/11/10	全国（44週末累計） R6/1/1～R6/11/3
インフルエンザ・COVID-19(44)	インフルエンザ			0.14	0.50	0.25	0.13	0.14	0.16	1.04	220.18	241.94
	新型コロナウイルス感染症	0.50	0.70	0.86	0.75	1.00	3.25	1.23	1.16	1.57	329.16	296.05
小児科（25）	咽頭結膜熱			0.22				0.08	0.16	0.25	16.50	28.98
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎		1.50	1.56	3.00	3.50	1.00	1.60	1.60	1.91	126.58	139.61
	感染性胃腸炎	3.00	1.17	1.11	1.00	3.50	1.25	1.48	1.64	2.78	115.88	177.96
	水痘		0.33	0.11	0.50			0.16	0.20	0.16	5.15	6.92
	手足口病	3.00	5.83	8.78	9.50	11.50	9.75	8.04	9.08	7.70	144.54	191.11
	伝染性紅斑			0.22				0.08	0.08	0.37	1.04	4.26
	突発性発疹		0.50	0.89		1.00		0.52	0.36	0.25	10.92	11.27
	ヘルパンギーナ		0.33	0.22				0.16	0.36	0.19	25.96	23.41
	流行性耳下腺炎		0.17					0.04		0.04	0.88	1.79
	RSウイルス感染症		0.33	0.44				0.24	0.40	0.26	54.92	36.82
眼科(3)	急性出血性結膜炎									0.01		0.79
	流行性角結膜炎								0.67	0.49	5.67	23.87
基幹(8)	細菌性髄膜炎									0.02	1.25	0.91
	無菌性髄膜炎								0.13	0.04	0.38	1.32
	マイコプラズマ肺炎			1.20			9.00	1.88	2.13	2.46	28.88	29.26
	クラミジア肺炎（オウム病は除く）									0.01	0.25	0.10
	感染性胃腸炎（ロタウイルスに限る）										1.50	0.58
計（小児科定点当たり人数）		6.50	10.86	14.55	15.25	20.75	15.38	13.77			1051.71	
前　週（小児科定点当たり人数）		7.25	9.47	16.54	15.75	22.00	20.88		15.20			

疾病別・年齢別報告数

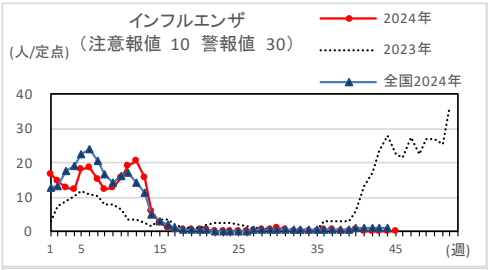
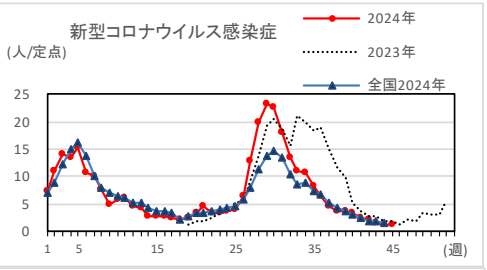
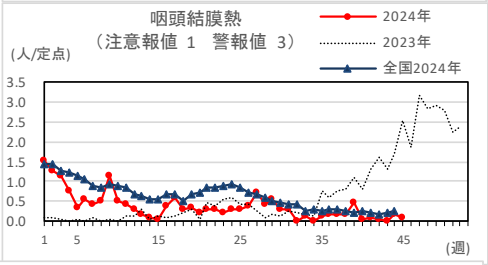
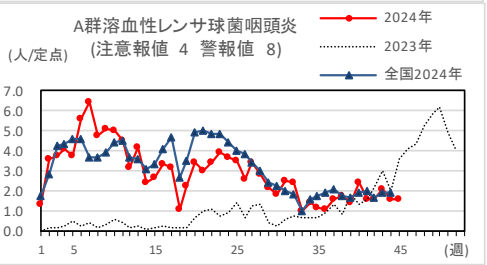
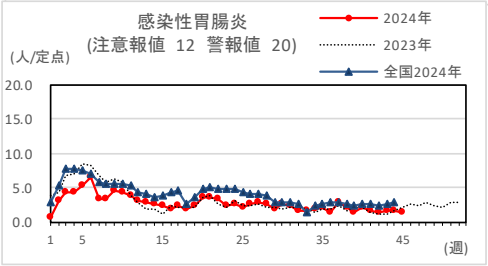
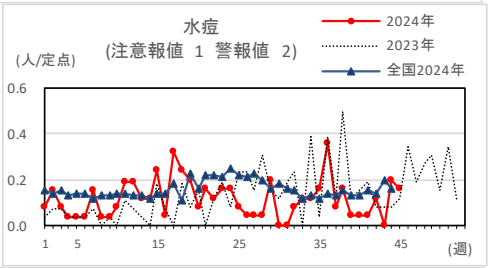
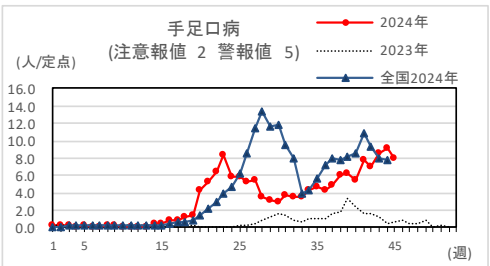
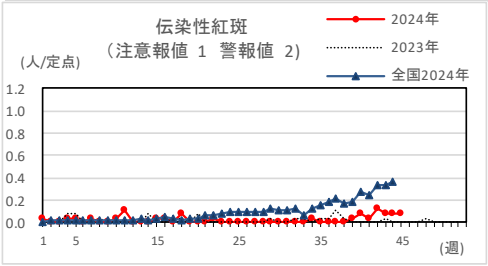
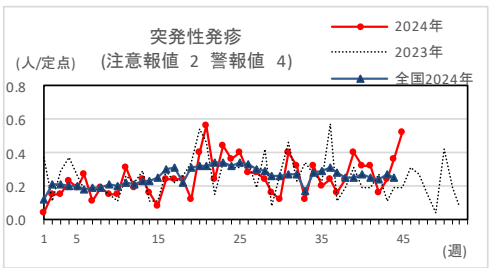
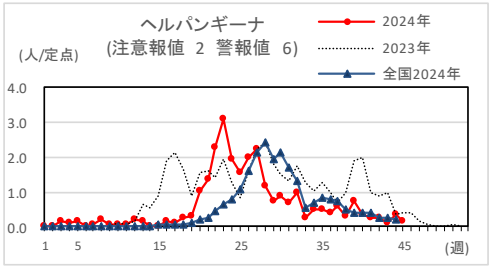
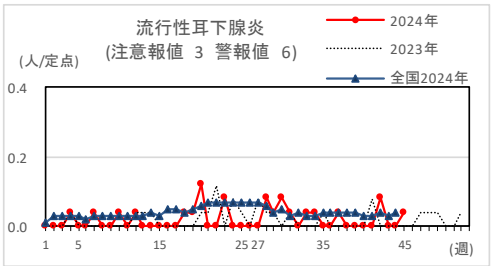
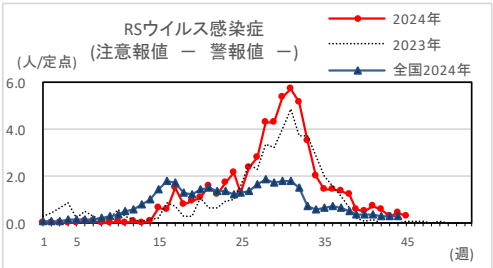
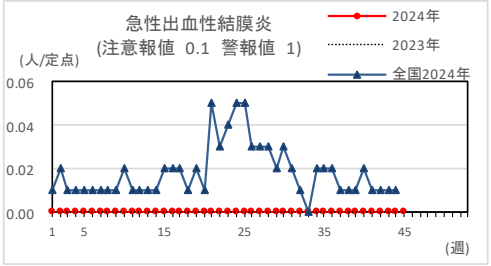
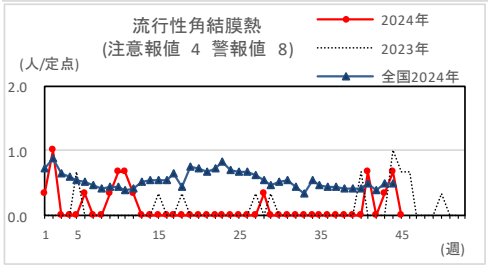
高知県感染症情報（55定点医療機関）　疾病別・年齢別報告数　　2024年　45w

定点(定点数)	病名	合計	～6ヶ月	～12ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10～14歳	15～19歳	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70～79歳	80歳以上
インフルエンザ/COVID-19(44)	インフルエンザ	6		1	1	1									1	1					1	
	新型コロナウイルス感染症	54				1	1		1		1		1	2	2	5	9	8	4	2	7	10

定点(定点数)	病名	合計	～6ヶ月	～12ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10～14歳	15～19歳	20歳以上
小児科(25)	咽頭結膜熱	2				1								1		
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	40		1		3	2	2	5	5	4	4	2	9	1	2
	感染性胃腸炎	37		3	3	4	4	2	3	4	3	1	2	6	2	
	水痘	4			1		2						1			
	手足口病	201	1	2	40	40	36	29	16	11	10	5	3	5	1	2
	伝染性紅斑	2					1									1
	突発性発疹	13		2	8	2		1								
	ヘルパンギーナ	4		1		2									1	
	流行性耳下腺炎	1							1							
	RSウイルス感染症	6		2	1		1	2								

定点(定点数)	病名	合計	～6ヶ月	～12ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10～14歳	15～19歳	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70歳以上
眼科(3)	急性出血性結膜炎																				
	流行性角結膜炎																				

定点(定点数)	病名	合計	0歳	1～4歳	5～9歳	10～14歳	15～19歳	20～24歳	25～29歳	30～34歳	35～39歳	40～44歳	45～49歳	50～54歳	55～59歳	60～64歳	65～69歳	70歳以上
基幹(8)	細菌性髄膜炎																	
	無菌性髄膜炎																	
	マイコプラズマ肺炎	15		1	5	4	1				1		1				1	1
	クラミジア肺炎（オウム病は除く）																	
	感染性胃腸炎（ロタウイルスに限る）																	

病別年次報告数推移グラフ(インフルエンザ/COVID-19定点・小児科定点・眼科定点)

高知県感染症情報　疾病別年次報告数推移(2024年　第45週)